事業シート（令和9年度予算）

事業名	42100　公衆便所管理事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	生活排水処理基本計画、過疎地域持続的発展計画
					款	4	衛生費			ポイント				
					項	2	清掃費		分野別	政策分野	3	都市基盤・防災・景観	市長公約	
担当課	水道部　下水道課	内線	2264		目	1	清掃総務費			施策分野	(3)	住宅・公園・景観		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・公衆便所の整備や維持管理を行い、誰でも快適に利用できるようにする。	概要	・年間を通して公衆便所を快適に利用できるように清掃等の維持管理を行う。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		21,995	20,315	22,834			
特定財源	国費（　）						
	県費（　）						
	その他（手数料、雑入　）		3				
一般財源		21,995	20,312	22,834			

新規・拡充	主な事業内容						
	公衆便所の維持管理	21,995	20,315	22,834			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	実施計画額 市長査定額	22,000 増減 (d)-(c)
24,480			1,646
24,480			1,646

要求額	説明
24,480	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・所管する10施設の定期的な清掃の実施	
評価等	・市民及び観光客等のための重要な公共施設として、清掃、施設修繕等を継続して行い、清潔・快適な施設を維持していく必要がある。	
次年度以降の考え方（担当課）	・引き続き、清潔で使用しやすい公衆便所として維持管理を行う。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	42110　浄化槽整備費助成事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	生活排水処理基本計画、過疎地域持続的発展計画
					款	4	衛生費			ポイント				
					項	2	清掃費		分野別	政策分野	3	都市基盤・防災・景観	市長公約	
担当課	水道部　下水道課	内線	2264		目	1	清掃総務費			施策分野	(5)	上水道・下水道		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・下水道が整備されていない地域の家庭等に対する浄化槽の設置促進により、生活排水を適正に処理する。 ・公共用水域の水質汚濁を防止し、生活環境を向上させる。	概要	・下水道整備計画区域外の世帯（浄化槽整備区域）で浄化槽を設置する市民に対して補助金を交付する。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標
生活排水処理率	94.5%		95%

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		14,411	5,720	9,311			
特定財源	国費（ 浄化槽設置整備事業費 1/3 ）	2,716	1,040	1,680			
	県費（ 浄化槽設置整備事業費 1/3、県移譲事務交付金 ）	2,768	1,093	1,733			
	その他（ ）						
一般財源		8,927	3,587	5,898			
新規・拡充	主な事業内容						
	浄化槽設置整備事業補助金	14,400	5,712	9,300			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	実施計画額 14,500 増減 (d)-(c)
8,435			△ 876
1,384			△ 296
1,439			△ 294
5,612			△ 286

要求額	説明
8,427	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・浄化槽整備事業補助金交付実績　6件	
評価等	・浄化槽の整備に対する助成により、公共用水域の水質保全、生活環境の向上が図られた。	
次年度以降の考え方（担当課）	・公共用水域の水質保全、生活環境の向上のため、補助事業を継続する。 ・市民が支援制度を知ることができるよう、様々な方法によりPRし、浄化槽の設置促進を図る。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	42300　し尿処理施設管理事業費			予算	会計	1	一般会計
					款	4	衛生費
					項	2	清掃費
担当課	水道部　下水道課	内線	2264		目	3	し尿処理費

総合計画	重点戦略	方向性		
		ポイント		
	分野別	政策分野	3	都市基盤・防災・景観
		施策分野	(5)	上水道・下水道

根拠計画	生活排水処理基本計画、過疎地域持続的発展計画
市長公約	

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・処理施設を適正に運転管理することで汚水を適切に処理し、公共用水域の水質保全と生活環境の向上を図る。 ・適正に管理を行うことで、施設の健全化及び延命化を図る。	概要	・定期的な保守点検と清掃を実施するとともに、突発的に起こる修繕に迅速に対応する。 ・専門的知識を有する業者に運転管理を委託し、処理基準値内で処理する。 ・汚水の処理に伴い発生する汚泥（一般廃棄物）を適切に処理する。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標
「安全でおいしい水が提供され、汚水処理が適切に行われている」と感じている市民の割合	90.9%		↗

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		236,250	204,188	247,110			
特定財源	国費（　）						
	県費（　）						
	その他（使用料、雑入、地方債　）	7,009	6,806	29,079			
一般財源		229,241	197,382	218,031			
新規・拡充	主な事業内容						
	環境センター、久々野衛生センターの維持管理	168,750	147,449	176,310			
	飛騨市への管理運営業務委託	67,500	56,739	70,800			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	実施計画額 市長査定額	253,500 増減 (d)-(c)
226,784			△ 20,326
9			△ 29,070
226,775			8,744

要求額	説明
151,553	
75,231	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・予防保全のための定期的な修繕・改修の実施 ・定期的な運転管理・保守点検・清掃等の業務を実施	
評価等	・定期的な保守点検と清掃を実施するとともに、突発的な修繕に対応する必要がある。 ・計画的に設備の補修や部品等の交換を行うことにより修繕箇所を減らし、施設の長寿命化とコスト縮減を図る必要がある。	
次年度以降の考え方（担当課）	・施設の適切な管理運営を継続して行う。 ・し尿の処理方法について、飛騨市への委託のあり方も含めた検討を行う。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	・老朽化した設備の更新整備に必要な経費を計上
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	